

当面重点的に実施する外来種対策の取組状況一覧(平成19年6月)

凡例： 環境省事業 林野庁事業 東京都事業 小笠原村事業 その他(共同実施事業等)

種名	当面重点的に実施する対策	H18年度結果	H19年度計画	H20年度以降の予定案
ノヤギ	兄島における根絶を目指して、駆除を継続する。	追い込み、罠によりギ87頭排除 分断柵の設置・ノヤギ排除の影響等のモニタリング【都 1】	ノヤギ排除の継続、効果的な排除方法の導入・ノヤギ分断柵の追加設置 左記モニタリングを継続実施【都 1】	根絶まで排除を実施 左記モニタリングを実施
	弟島における個体数半減を目指して、駆除に着手する。	排除試験区の植生モニタリング【環 1】	左記モニタリング継続【環 1】	左記モニタリング継続 排除準備～着手
ノネコ	部分排除を目指して重点地域(東平・南崎)に侵入防止柵を設置、柵内の生体搬出を行う。	父島東平排除柵(ノヤギ兼用)検討～調整～設計【環 2】	父島東平排除柵(ノヤギ兼用)検討～調整～設計【環 2】	東平柵工事・柵内排除(～H20) 中央山柵(ノヤギ兼)検討・設計～工事・排除(～H21)
	母島での個体数を低減するため、生体搬出を実施する。	南崎先端部侵入防止柵(2ha)基本計画～実施設計【環 3】	南崎先端部 工事 排除【環 3】	南崎広域排除区検討～柵工事・柵内排除(～H21) 生体搬出準備～搬出実施
	父島・母島において、適正飼養の普及啓発を実施する。		普及啓発イベント・マイクロチップ装着促進【その他 4】	普及啓発イベント・全飼ネコにチップ装着(～H20)
ノブタ	根絶を目指して駆除を実施する。	初期排除(ワナ・銃)【環 5】	初期排除(罠・銃)【環 5】	最終排除(罠・銃、猟犬併用検討)～根絶(H21目途)
	植生、陸産貝類相、昆虫相回復のための対策(トンボ池整備等)を実施する。		昆虫相回復事業検討調査【環 5】	昆虫相回復事業(トンボ池整備等)(～H21)
クマネズミ	生息状況等の調査及び駆除方法の検討を行う	(森林総研)西島先行試験【その他No.3】		
	聟島、東島において、先行試験的な根絶駆除を実施する。	聟島・東島生息状況調査【環 6】	東島・聟島 駆除準備～駆除～根絶(H20目途)【環 6】	兄島事前調査～駆除準備～駆除～根絶(H22目途)
	部分排除を目的とした侵入防止柵の試験的整備を実施する。	父島試験柵設置【環 7】	試験柵モニタリング【環 7】	
アノール (オオヒキガエル)	属島への拡散を防止するため、港周辺での駆除、監視、普及啓発を実施する。	二見港周辺集中防除(密度178 72/ha)【環 8】	集中防除【環 8】	集中防除
	自然再生区を母島(新夕日ヶ丘・南崎)に設定し、排除する。	新夕日・南崎 柵設計【環 9】	柵工事～柵内根絶【環 9】	
	希少昆虫相の回復方針を検討し、保護増殖対策(トンボ池整備等)を実施する。		昆虫相回復事業検討調査【環 9】	昆虫相回復事業(トンボ池整備等)(～H21)
ウシガエル	駆除の継続及び生息状況のモニタリングを実施する。	集中駆除、ほぼ根絶【環 10】	卵塊・鳴き声調査【環 10】	卵塊・鳴き声調査
	希少昆虫相回復のための対策(トンボ池整備等)を実施する。		昆虫相回復事業検討調査【環 10】	昆虫相回復事業(トンボ池整備等)(～H21)
ブラナリア	属島への拡散を防止するため、普及啓発等を実施する。	普及啓発リーフレットの作成 都レンジャーによる拡散防止のための普及啓発、利用者指導(父島、属島)【都 2】	都レンジャーによる拡散防止のための普及啓発、利用者指導(父島、母島、属島)【都 2】	普及啓発、利用者指導等の継続
	父島未侵入区域内の保全上重要な地域に保全エリアを設定し、エリア防衛する。	重要地域の抽出【環 11】	エリア防衛手法検討・整備計画策定【環 11】	エリア防衛地域整備(～H20)
	非意図的導入の現状把握と検疫等導入予防方策の検討を行う。	導入経路調査【環 11】	予防方策案検討【環 11】	予防方策まとめ・運用開始(～H20)

種名	当面重点的に実施する対策	H18年度結果	H19年度計画	H20年度以降の予定案
アカギ	重点地域からの排除を目指して、駆除を実施する。	母島 東台(約200ha)、南崎駆除(約70ha)【環 12】	母島 西台・衣館駆除(約190ha)【環 12】	椰子浜～長浜ライン以北駆除(約200ha) (~ H20)
		桑ノ木山保安林改良(萌芽刈払18haほか)【林 1】		国有林内駆除実施
	私有地における駆除を円滑に推進するため、駆除事業用地確保の手法を検討、確立する。	事業地手当手法検討～まとめ【環 12】	手当制度制定	
	駆除を効果的、効率的に実施するため、分布量等の把握、駆除の進め方の検討を行う。	萌芽抑制試験モニタリング【林 2】 分布状況調査・除去対策手法検討【林 3】	萌芽抑制試験モニタリング【林 2】 アカギ除去中長期計画検討～策定【林 3】	
モクマオウ	兄島の内陸部の頂部緩傾斜地周辺での部分排除を進める。	試験駆除2ha【環 13】	根絶試験駆除(1期)【環 13】	根絶試験駆除(2期)(部分排除達成目標:H20)
	駆除を効果的、効率的に実施するため、分布量等の把握、駆除の進め方の検討を行う(リュウキュウマツもあわせて検討する)。	分布状況調査・除去対策手法検討【林 4】		国有林内駆除実施
その他	智島のギンネムなど、早急な手当を実施する。	智島南浜ギンネム・メダケ駆除試験【環 14】	左記駆除試験地 モニタリング【環 14】	
		智島列島植生回復モニタリング・外来種除去実験【都 3】	左記のモニタリング・外来種除去実験を継続【都 3】	左記のモニタリングを実施 外来種除去実験の実施、外来種除去の本格実施
		媒島タケ・ササ類除去、土砂流出防止対策等【都 4】	媒島タケ・ササ類除去、土砂流出防止対策等【都 4】	媒島タケ・ササ類除去、表土流出防止対策等を実施
	Weed Risk Assessment(外来植物リスク評価システム)により今後の侵入の予測を行い、管理計画に反映する。		WRAによる侵入予測等	管理計画への反映
	南島のシンクリノイガについては、ボランティアの活用等により根絶する。	南島シンクリノイガ ボランティア駆除協力【林 5】	南島シンクリノイガ ボランティア駆除協力【林 5】	左記駆除協力を継続
		南島シンクリノイガ 除去、自然環境モニタリング【都 5,6】	南島シンクリノイガの除去を継続、コマツヨイグサ等の外来種の除去、自然環境モニタリング【都 5,6】	外来種除去を実施 自然環境モニタリングを実施
		南島シンクリノイガ 村民ボランティア駆除【村 1】	南島シンクリノイガ 村民ボランティア駆除【村 1】	左記駆除活動を継続
	(その他普及啓発等)	原生植生回復ボランティア【林 6】 アカギ除去ボランティア【林 7】 外来植物除去作業体験への協力【林 8,9】	原生植生回復ボランティア【林 6】 外来植物除去作業体験への協力【林 8,9】	左記駆除協力を継続
		父島旭山地区モクマオウ等外来種駆除・展示林整備【林 10】		